大会名称: 第17回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: カクヒログループスタジアム

試合区分: No. 14A　2次リーグ　コミッショナー: 佐々木桂二

期　日: 2016(H28)年10月14日（金）　主審: 秋庭淳

開始時間: 14:30　副審: 橋貴志　佐藤良明

終了時間: 16:00

山形大学	○		●	福島大学
（一部2位）	90	22 -st1- 20 22 -2nd- 16 22 -3rd- 16 24 -4th- 17 -OT1- -OT2- -OT3-	69	（一部4位）

山形大学

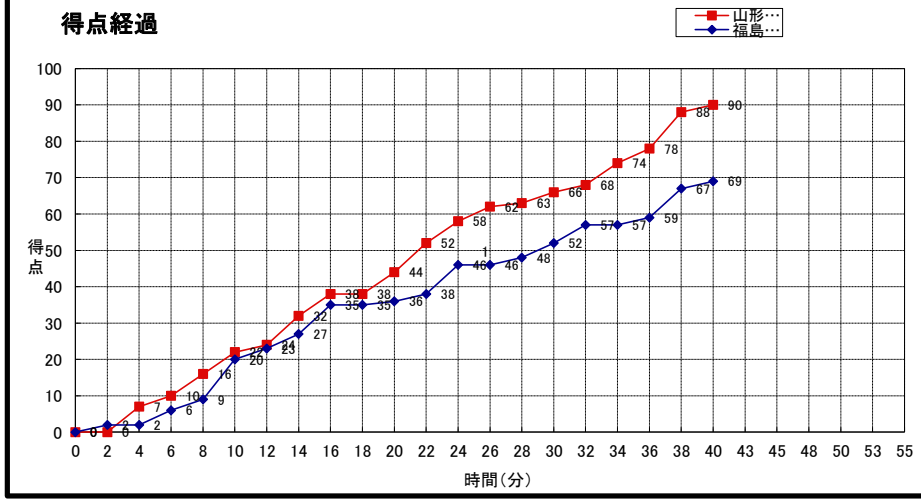
No.	S	選手名	PTS	3P FG M	3P FG A	2P FG M	2P FG A	FT M	FT A	PF TF	REBOUNDS OR	REBOUNDS DR	REBOUNDS TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
12	*	高橋美緒	21	1	1	8	17	2	5	0	5	2	7	0	0	0	0	
7	*	島貫姫夏	17	0	4	7	12	3	3	0	1	1	2	0	0	0	0	
9		高橋梨南	5	1	2	1	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
13	*	島本悠加	13	1	8	4	9	2	2	0	0	8	8	0	0	0	0	
19	*	米川奈那恵	10	0	2	4	10	2	4	0	1	4	5	0	0	0	0	
24	*	吉田園佳	16	1	2	6	9	1	2	0	3	3	6	0	0	0	0	
25		星野ひかり	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0		斗沢千暁	6	0	0	3	4	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	
TEAM																		
		合　計	90	4	19	34	64	10	16	0	10	21	31	0	0	0	0	0:00
				21.1%		53.1%		62.5%										

福島大学

NO.	S	選手名	PTS	3P FG M	3P FG A	2P FG M	2P FG A	FT M	FT A	PF TF	REBOUNDS OR	REBOUNDS DR	REBOUNDS TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
1	*	山田　海聖	23	2	8	8	14	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
5		木村　綾佳	11	3	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	*	丸山　朱里	15	1	3	5	6	2	3	0	2	2	4	0	0	0	0	
11		小林　愛理	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
12	*	金沢　みどり	5	1	2	1	7	0	0	0	0	7	7	0	0	0	0	
13		山浦　美紗希	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
14		佐竹　摩琳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17	*	加藤　杏香	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
18		雪　晴美	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
21	*	小濃　夏美	15	1	2	5	17	2	4	0	2	7	9	0	0	0	0	
23		滝田　さゆり	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	2	0	0	0	0	
TEAM																		
		合　計	69	8	18	20	46	5	10	0	4	18	22	0	0	0	0	0:00
				44.4%		43.5%		50.0%										

PST: ポイント　M: 成功　A: 試投　%: シュート率
FG: フィールドゴール　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー
F: ファール　OR: オフェンスリバウンド　DR: ディフェンスリバウンド　TOT: トータルリバウンド
TO: ターンオーバー　AS: アシスト　ST: スティール　BS: ブロックショット
MIN: 出場時間　S: スターター　OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

〇第一ピリオド　出だしから両者ともに激しいディフェンスで相手のミスを誘う。山形大学はリズム良いオフェンスを展開し確実に加点していく。しかし第一ピリオド終盤には福島大学の3pが決まりだし22－20と僅差で第一ピリオド終了。
〇第二ピリオド　前半、福島大学＃1の果敢なドライブインと3pでファウルをもらいフリースローのチャンスを得る。山形大学はタイトなディフェンスの中、ジャンプシュートが決まりだし差を広げていく。後半は山形大学が優勢となり、44－36で山形大学がリードし前半が終了する。
〇第三ピリオド　前半に引き続きドライブで攻めこむ福島大学は、パスミスが連発し、なかなかシュートに持ち込むことが出来ず苦戦を強いられる。また山形大学はディフェンスリバウンドからの速攻とオフェンスリバウンドで確実に得点に繋げていく。後半、福島大学に疲労の影が見え始めディフェンスでのミスが増えるも、福島大学＃1を起点とした攻めで山形大学に喰らいつく。前半に引き続き66－52で山形大学がリードし、最終ピリオドへ。
〇第四ピリオド　開始早々山形大学＃7のレイアップで山形大学がさらに勢いづき優勢となる。福島大学は山形大学のインサイドディフェンスに苦戦したまらずタイムアウト。その後も山形大学＃24がアウトサイドとインサイドで確実に加点し福島大学との点差を広げて行く。福島大学はディフェンスリバウンドを奪い始めるも得点に繋げることが出来ず山形大学が勝利した。
〇まとめ　山形大学と福島大学の試合、第一ピリオドで互角の戦いを見せるも第二ピリオド前半で福島大学のミスが目立ち山形大学が優位に立つ。しかし第二ピリオド後半には福島大学＃1を中心に3pが決まり始め　で山形大学に追いつき、後半に折り返す。 第三ピリオド、両者ともマンツーマンディフェンスで一進一退の攻防が続くも山形大学のリバウンドからの速攻に点差が開き始める。

担当者: ()　　東北大学バスケットボール連盟